— Reference —

Number of Animals Used in Experiments in 1975

— Results of a Survey —

Experimental Animal Survey Committee

Chairman : Daizo Ushiba, Keio University School of Medicine

A survey on the number of animals used in experiments including bioassay, diagnosis, education and preparation of biological agents such as vaccines between April 1975 and March 1976 was conducted by the support of a grant-in-aid for the specific research, "Purification and Development of Experimental Animals", from the Ministry of Education, Science and Culture of Japan. Of 933 universities, institutes, hospitals, testing laboratories and companies, 648 replies were received. As shown in the table, a total of 57,107,553 animals were used for various experiments in Japan in 1975. The distribution of the number to animal species is also shown in the table. Comparing with the similar surveys in 1956, 1960, and 1970 (*Exp. Anim.*, 7, 3-8, 1958, 12, 145-168, 1963, and 22, 307-340, 1973), the number of animals used in Japan seems to have reached a roughly constant level. Periodic surveys should be continued as a nation wide project for medical and biological sciences.

Number of Animals Used in Experiments in 1975

Mice	9,670,235	Other mammalia	155
Rats	1,611,445	Chickens	185,769
Hamsters	32,543	Japanese quail	17,631
Guinea pigs	149,438	Other fowls	18,867
Other rodents	5,245	Eggs	30,525,065
Rabbits	184,371	Reptiles	1,518
Dogs	53,142	Amphibians	135,564
Cats	12,963	Fishes	196,376
Pigs	1,580	Insects	10,906,980
Other domestic animals	15,996	Other invertebrates	3,378,816
Primates	3,884	(Total)	57,107,553

1975年度に実験に使われた動物の数

文部省科学研究費特定研究「実験動物の純化と開発」実験動物使用数調査班

班長：慶応義塾大学 牛 場 大 蔵

実験用動物の使用数に関する全国調査は、1956年日本実験動物研究会〔1〕、1960年日本医学会〔2〕、1970年文部省科学研究費補助金による日本学術会議実験動物研究連絡委員会と日本実験動物研究会の協力〔3〕によっ

て実施されている。この調査は、その時代の実験用動物に関する諸々の資料を提供するばかりでなく、その後の実験動物の進展を計る重要な情報源となるので、定期的にくりかえされる必要がある。幸い、1975年における実

験用動物使用数調査を、文部省科研費特定研究「実験動物の純化と開発」基礎班の研究の一部としておこなうことができた。調査についての大きな中間集計はすでに報告したが〔4〕、今回その最終集計とともに詳しいまとめを以下に記述しておく。

I. 調査方法

1. 調査組織

この調査は「文部省特定研究：実験動物の純化と開発」基礎班（代表者 吉田俊秀）の中に設けられた調査班（班長 牛場大蔵）によって実施された。

実験用動物使用数調査班

慶応大医 牛場大蔵（基礎班々員）

遺伝研 吉田俊秀（ // ）

阪大微研 川俣順一（ // ）

名大農 近藤恭司（ // ）

日獣畜大 田嶋嘉雄（ // ）

慶応大医 前島一淑（幹事）

// 岸本好雄（ // ）

2. 調査方法

調査の方法は、1970年度使用数調査〔3〕のそれとほとんど同じであるが、今回は使用目的別（研究用、製造用）の集計はおこなわなかった。参考までに、各調査機関に依頼した調査用紙の記入要領をかかげておく。

1. この調査の対象となる期間は、昭和50年(1975年)4月1日から昭和51年(1976年)3月31日までです。

2. 使用数とは、機関（大学々部、研究所等）単位で、研究・検定・検査・教育・診断・ワクチン製造などに用いたすべての匹数を意味します。この際、自家生産したものも上記目的に使用のものは含まれますが、生産後他機関へ供給したものは含まれません。

3. 記入用紙はⅠ（ピンク）、Ⅱ（ブルー）の2種類があります。

4. 記入用紙Ⅰ（ピンク）はマウスおよびラットのための用紙です。

(1) ふつうの名前：マウスまたはラットと記入して下さい。

(2) 系統名：使用した動物の系統名を記入して下さい。

(3) 使用数：上記2参照

(4) 備考：参考になることがあれば記入して下さい。

5. 記入用紙Ⅱ（ブルー）はマウス・ラット以外の動物のための用紙です。哺乳動物・トリ類・発育卵・は虫類・両棲類・魚類・円口類・無脊椎動物などすべてを含みます。

(1) ふつうの名前：ふつうの種名（日本名、たとえばモルモット、カニクイザル、ニワトリ、メダカ、ショウジョウバエなど）を記入して下さい。

（日本名で妥当なものない時は英名その他の外国名）

(2) 学名：特殊な動物についてのみ、国際学名を記入して下さい。

(3) 品種・系統名・突然変異記号など：もしあれば記入して下さい。

(4) 使用数：上記2参照

(5) 備考：参考になることがあれば記入して下さい。

6. 各記入用紙とも、2枚以上になるときは、右下欄外の枚数のところに記入して下さい。

7. 御返送は昭和51年10月30日までに下記宛願い上げます（返信用封筒同封いたしました）。

〒160 東京都新宿区信濃町35

慶大医学部微生物学教室内
実験用動物使用数調査班

8. 本調査について御不審の点は事務局（03—353—1211、内線2690牛場、内線2695岸本、内線2692前島）までお問合せ下さい。

調査対象とした機関は、大学では医、歯、薬、栄養、獣医、畜産、水産、動物、心理の学科ないし講座をもつ学部と付置研究所（短大を除く）、公的研究所では上記学問領域を研究対象としているところ（国、地方自治体、法人）、大きな病院ないし国立療養所、製薬、食品、包装器材、化粧品その他の企業で、その選定には下記の書を参考とした。

全国大学職員録 1976（広潤社）

全国研究機関総覧 1974（学術会議）

医育機関名簿 1975（中外製薬）

医学研究者名簿 1972～73（医学書院）

会員名簿（日本製薬工業協会）

普通会員名簿（実験動物研究会）

Medical Pocket Diary 1976（医学書院）

II. 調査成績

1. 調査用紙の回収

調査用紙は大学 363 機関、公的研究所 153 機関、病院・療養所 275 機関、企業研究所 142 機関の計 933 カ所に送られ、648 カ所より回答がえられた（回収率 648/933＝69.5%）。これをすこし細かくながめると、大学医・歯・薬学部の回答は 110/136＝80.9%、農・獣医・水産学部は 36/44＝81.8%、理学部は 33/43＝76.7%、文・教・家政学部は 73/102＝71.6%、大学付置研究所は 28/38＝73.7%、国立研究所は 27/36＝75.0%、地方自治体研究所は 64/81＝79.0%、法人研究所は 26/36＝72.2%、病院・療養所は 158/275＝57.5%、企業研究所は 93/142＝65.5%であった。企業については製薬、食品、包装器材、化粧品等にかけて集計することが考慮されたが、業務内容が多岐にわたる機関も多く、業種の分類がむづかしいので、あえて企業研究所と一括記載した。

なお、1956年、1960年、1970年度調査における回収率はそれぞれ 132/182＝72.5%、2412/2907＝82.9%、883/1310＝67.4%であった。

2. 実験使用動物名

実験に使われた動物の種類は調査用紙に記されたものをみると、その数はきわめて多い。これらの個々を示すことは繁雑に過ぎる感があるが、実験用動物の範囲を概観するため、回答に記入されていたすべての動物名そのものを五十音順にら列しておく。この場合、たとえば「ゴキブリ」という記載と「ワモンゴキブリ」、「ヤマトゴキブリ」など種名にわたる記載があったが、動物名としては両方ともあげてある。また、種名（系統・品種名など）については疑わしい例もあるが、とくに強い理由がないかぎり回答者の記述をそのまま採用している。なお 1970 年度調査報告 [3] においては、これについての詳細な分類と記載がなされている。

アオイトトンボ・アオガイ・アオガエル・アオダイショウ・アオリイカ・アカイエカ・アカウニ・アカゲザル・アカテガニ・アカネズミ・アカハライモリ・アカムシ・アゲハ・アサリ・アジ・アジルテナガザル・アズキゾーリムシ・アナグマ・アナンダレー・アヒル・アブラムシ・アフリカツメガエル・アフリカマイマイ・アフリカミドリザル・アプリジア・アマオブネガイ・アマガイ・アマガエル・アメフラシ・アメリカザリガニ・アメリカフジツボ・アメーバ・アユ・アリモドキゾウムシ・アルテミア・アルマジロ・アワトウモウガ・アワビ・イエカ・イエコウモリ・イエバエ・イカ・イガイ・インシガメ・インシガレイ・インダイ・イシマキガイ・イセエビ・イソアワモチ属・イタチ・イトマキヒトデ・イトヨ・イナゴ・イナツマヨコバイ・イス・イノシシ・イボダイ・イボ

ニシ・イモリ・インディアンマーモセット・インドクマネズミ・インドスナネズミ・ウ・ウグイ・ウサギ・ウシ・ウシガエル・ウスカワミジンコ・ウズラ・ウツボ・ウナギ・ウニ・ウマ・ウマツラハギ・ウミニナ・ウメボシ・イソギンチャク・エゾアカネズミ・エゾスジグロチョウ・エゾバフンウニ・エゾヒメネズミ・エゾヤチネズミ・エビナガコウモリ・エンゼルフィッシュ・エンマコオロギ・オイカワ・オオガラゴ・オオクロヤブカ・オオジュリン・オオスカシバ・オオミジンコ・オオヤドカリ・オカダンゴムシ・オタマジャクシ・オナガ・オナジマイマイ・オニテナガエビ・カ・カイコ・カキ・カサガイ・ガザミ・カシラダカ・カタクチイワシ・カタツムリ・カダヤシ・ガチョウ・カツオブシムシ・カナヘビ・カナリヤ・カニ・カニクイザル・カブトガニ・カブトヘビ・カメ・カメノテ・カヤネズミ・カラス・カラスアゲハ・カラスガイ・カワトンボ・カワニナ・カワハギ・カンザワハダニ・カンシヤクカメムシ・キジ・キジバト・キタテハ・キタネグサレセンチュウ・キュウカンチョウ・魚卵・キンギョ・キンバラナガハシカ・ギンハト・ギンブナ・クサガメ・クジャクバト・グッピー・クモ・クリオオアブラムシ・クルマエビ・クロイソカイメン・クロキンバエ・クロクビタマリン・クログチ・クロゴキブリ・クロヘリアメフラシ・クロベンケイガニ・クロマダラ・クロミミマーモセット・ケナガコナダニ・ゲンゴロウブナ・コイ・コウマダラエダシヤク・コウメオウメミジンコ・コガタアカイエカ・ゴキブリ・コクヌストモドキ・コバネナガカメムシ・コベルトフネガイ・コモリガエル・コモリクモ・コモンゴキブリ・コモンツパイ・コモンマーモセット・ゴンズイ・ゴールデンハムスター・サカハチチョウ・サカマキガイ・サケ・サザエ・サツマイモネコブセンチュウ・サトキマダラヒカゲ・サバ・ザリガニ・サワガニ・サワラ・サンゴイソギンチャク・サンショウウオ・シイラ・ジェフロイタマリン・シチメンチョウ・シナハマダラカ・シマドジョウ・シマハゼ・シマヘビ・シマミミズ・ジムグリ・ジャガイモガ・シャコ・ジャコウネズミ・ジャンガリアンハムスター・ジュウシマツ・ショウジョウバエ・ショウジンガニ・シルバーマーモセット・シロアシネズミ・シロテテナガザル・シロボヤ・ジンサンシバムシ・水棲昆虫・スジエビ・スジグロチョウ・スズガエル・スナネズミ・スルメイカ・スローロリス・セイロンクマネズミ・セキセイインコ・セジロウナカ・ゼブラダニオ・セミ・センチニクバエ・センモウチュウ・ゾウハナウオ・ソードテール・ゾーリムシ・タイラギ・タイワンザル・タコ・タゴガエル・タチウオ・タ

ツナミガイ・タッブミノー・タテジマイソギンチャク・
 タナゴ・タニシ・ダニ・タヌキ・タマゴ(鶏卵)・ダルマ
 ガエル・チカイエカ・チチブ・チリカブリダニ・チャイ
 ニーズハムスター・チャコカクモンハマキ・チャバネゴ
 キブリ・チュウベイクモザル・チンチラ・チンパンジー
 ・ツチガエル・ツナイモッグ・ツハコウカイガラムシ・
 ツマグロヨコバイ・ティラピア・テントウムシ・トウゴ
 ウヤブカ・トウメイナマズ・動物プランクトン・トカゲ
 ・トゲアメフラシ・ドジョウ・トノサマガエル・トノサ
 マバッタ・トビイロウンカ・トビイロゴキブリ・ドブガ
 イ・トヨミ・トリプテロイド属カ・ナキウサギ・ナメク
 ジ・ナマズ・ナミハダニ・ナンキンムシ・ナンヨウクマ
 ネズミ・ニカメイガ・ニカメイチュウ・ニクバエ・ニシ
 キガメ・ニジマス・ニセナミハダニ・ニホンアカガエル
 ・ニホンクマネズミ・ニホンザル・ニホンドウソコエビ
 ・ニホンハツカネズミ・ニホンザル×ヤクニホンザル・
 ニワトリ・ヌタウナギ・ヌマガイ・ヌートリア・ネコ・
 ネットタイエカ・ネットイシマカ・熱帯魚・ノウサギ・
 ノドジロオマキザル・ノルドマンエボシミジンコ・ハイ
 イロゴキブリ・ハエダニ・ハエトリグモ・ハコフグ・ハ
 サミムシ・ハシボソカラス・ハスモンヨトウ・ハゼ・ハ
 チミツガ・ハツカネズミ・ハト・バタスモンキー・ハチ
 ・バッタ・バフンウニ・ハマグリ・ハマチ・バン・バン
 デレウリア・ヒオウギガイ・ヒキガエル・ヒザラガイ・
 ヒダリマキマイマイ・ヒツジ・ヒトデ・ヒドラ・ヒバリ
 ガイ・ヒブナ・ヒメコクヌストモドキ・ヒメジャコガイ
 ・ヒメタニシ・ヒメダカ・ヒメトビウンカ・ヒメナガカ
 メムシ・ヒメネズミ・ヒメマス・ヒメモノアラガイ・ヒ
 メルブシス・ピューマ・ヒョウ・フェレット・フクラス
 ズメ・フサオマキザル・フトシマフサカ・フトツメダニ
 ・フトミミズ・ブタ・ブタオザル・フナ・フナムシ・フ
 ラミンゴ・ブラステリックス・プラナリア・ブリ・ヘ
 ナタリ・ベニガオザル・ホウボウ・ホッカイエビ・ホホ
 ジロ・ボラ・ホロホロチョウ・ホンコンクマネズミ・ホ
 ンベラ・ボンネットモンキー・マウス・マイコアカネ・
 マカカ属ザル・マカカ交雑群・マガキガイ・マガモ・マ
 キガイ・マス・マストミス・マナマコ・マハゼ・マブナ
 ・マボヤ・マメアブラムシ・マングース・マントヒヒ・
 ミカンハダニ・ミズトリ・ミジンコ・ミツバチ・ミドリ
 ガメ・ミドリザル・ミドリザル×バタスモンキー交雑群
 ・ミドリゾーリムシ・ミドリムシ・ミナミネグサレセン
 チュウ・ミノウミムシ・ミミエガイ・ミミズ・ミヤイリ
 ガイ・ミラルディア・ミンク・ムギコナダニ・ムギヒゲ
 ナガアブラムシ・ムクドリ・ムラサキイガイ・ムラサキ

ウニ・ムーアモンキー・メジナ・メダカ・モノアラガイ
 ・モルモット・モンシロチョウ・ヤギ・ヤクニホンザ
 ル・ヤコンオサムシ・野生メダカ・ヤツメウナギ・ヤブ
 カ・ヤブカグループ・ヤマカガシ・ヤマキマダラヒカゲ
 ・ヤマトゴキブリ・ヤマトヤブカ・ヤマメ・ヤマヒドラ
 ・ヤモリ・ヤンマ・ユウレイボヤ・ユスリカ・ヨウシュ
 クマネズミ・ヨザル・ヨシノボリ・ヨーロッパ産ウナギ
 ・ラット・ラッパウニ・リス・リスザル・リバーシマ
 カ・リュウキュウハト・リンゴコカクモンハマキ・ロボ
 スター・ワタボーシタマリン・ワタボーシパンシエ・ワ
 ニ・ワモンゴキブリ。

3. 実験使用動物の系統・品種・種名の集計

回答された調査用紙には各種動物の系統、品種別が多
 数記されているが、それらの中には明らかに同一と思わ
 れるものが、異った名称で記されている例がある。それ
 らをでき得る限り整理して、各動物種別に、各機関ごと
 に区分して一覧表としたのが、表1～表9であり、系
 統、品種等にかかわらず各動物種のレベルでまとめたの
 が表10である。表中の系統名以外に、なお多くの名称が
 回答されているが(たとえばマウスでは491, ラットで
 は84, モルモットでは14の異なった名称が回答された),
 それらは適当と思われる表中の系統名に入れて集計され
 ている。

III. ま と め

1975年度(1975. 4. 1～1976. 3. 31)に研究、検定、
 検査、教育、診断、ワクチン製造などに用いられたすべ
 ての動物の数を、わが国の933機関に問合せ、648機関
 より回答を得た。その合計はマウス9,670,235, ラット
 1,611,425, ハムスター類37,788, モルモット149,438,
 ウサギ184,371, イヌ53,142, ネコ12,963, サル類3,884,
 ニワトリ185,769, タマゴ30,525,065などでその他の動
 物をふくめた統計は57,107,553であった。これらの数値
 は個々について細かくみれば多少の変動はあるが、1970
 年度の調査値[3]とほぼ同じとみてよい。つまり巨視
 的にいえば、わが国の実験用動物の使用数はほぼ一定に
 なってきているようである。しかしこの推移は各動物種
 について今後も継続して判定しなければならないし、そ
 れによってはじめて実験動物のあり方に関する示唆も生
 れてくるものと思われる。また諸外国における同様な調
 査との比較によって、実験動物の世界的動向を察知する
 ことができるであろう。

いずれにしてもこの種の調査は定期的に一定の調査方

式によって、くり返される必要があり、このためには少なくとも約5年ほどの間隔が望まれる。同時に、得られる数値の信頼性の向上、より効果的で無駄のない調査方法の確立のために、基礎的な研究を行うことが緊要であろう。

終りに調査に協力された全国の各機関の方々に深甚の謝意を表する。また調査、集計の途中に種々有益なご示唆をいただいたことを併せて感謝する。

この調査は文部省科研費特定研究「実験動物の純化と開発」基礎班（昭和51年度）の援助によって行われた。

文 献

1. 安東洪次（1958）：わが国の実験動物の現状について。実験動物，7，3—8.
2. 日本医学会動物実験現状調査会（1960）：日本における動物実験の現状.
3. わが国における実験動物の生産，供給についての調査・研究班（1973）：実験につかわれた動物種ならびにその数—1970年度の調査結果から—。実験動物，22，307—340.
4. 牛場大蔵（1977）：実験動物に関する調査，昭和51年度文部省科研費による特定研究「実験動物の純化と開発」研究報告集録，pp.90—92.

表 1 マウス使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国	地 方 自 治 体	法 人			
A	5,282	100	0	33	13	113	1,300	0	150	480	7,471
A/He	2,887	0	10	0	0	100	230	300	0	0	3,527
AKR	14,861	0	300	0	1,509	133	1,750	169	50	390	19,162
BALB/c	19,250	178	167	0	13,705	1,362	2,690	1,673	0	1,079	40,104
CBA	3,510	135	3,610	0	1,973	4,315	3,675	0	0	0	17,218
CF#1	11,516	3,040	0	0	5,215	1,015	1,100	2,287	0	40,930	65,103
CFW	4,237	740	0	0	0	1,000	0	6	0	0	5,983
C3H	24,924	756	1,010	100	362	15,127	2,302	909	1,065	9,470	56,025
C3H/He	13,248	400	176	388	25,744	10,060	3,977	2,245	550	5,820	62,608
C57BL	19,985	850	15	150	10	550	1,956	100	30	3,200	26,846
C57BL/6	25,789	431	356	385	8,713	9,720	2,426	2,983	70	16,237	67,110
C57BL/10	500	90	135	0	0	0	600	350	40	0	1,715
DBA/2	5,017	180	106	158	1,470	2,512	180	746	0	7,492	17,861
Swiss	3,646	24	0	0	0	100	60	345	0	2,795	6,970
ICR	84,784	12,510	775	1,344	7,027	12,292	33,170	27,367	40,200	547,560	767,029
DDD	13,470	560	3,800	0	22,007	0	550	2,537	0	0	42,924
DDY	95,089	2,250	910	2,304	3,505	110,639	2,370,904	130,994	1,540	497,210	3,215,345
その他の dd 由来近交系	4,850	30	180	180	0	0	100	225	0	0	5,565
dd	161,986	18,482	482	4,132	20,531	8,750	29,018	3,112,493	12,891	1,247,688	4,616,253
ddN	57,611	5,993	30	0	4,703	8,009	15,761	37,325	620	74,665	204,717
NZB	1,728	0	0	0	250	100	0	75	0	600	2,753
NZW	95	0	0	0	350	0	0	527	0	0	972
B10A	2,500	45	0	0	0	500	0	0	0	0	3,045
B10BR	1,000	45	0	0	0	300	0	0	0	0	1,345
B10D2	1,000	45	0	0	0	300	0	0	0	0	1,345
その他の B10	800	0	0	0	0	432	0	0	0	0	1,232
わが国で確立された近交系	7,106	6,834	59	213	5,120	5,771	2,110	5,377	75	5,620	38,285
その他の近交系	3,040	3,132	1,080	1,661	1,607	3,874	11,224	1,257	0	15,660	42,535
nu/nu	2,819	300	0	2	892	1,588	545	1,570	100	1,657	9,473
nu/+	899	0	0	0	141	108	1,100	1,541	0	0	3,789

(次頁へつづく)

(削頁のつづき)

nu/nu を除くミュータント系	2,852	2,503	106	0	1,388	1,400	1,150	4,429	120	730	14,678
交雑群	12,505	0	0	0	12,309	6,827	5,370	23,683	0	36,487	97,181
名称不明ハツカネズミ	115,732	7,459	3,885	934	12,990	6,111	25,240	94	574	31,047	204,066
計	724,318	67,112	17,192	11,984	151,534	213,108	2,518,488	3,361,607	58,075	2,546,817	9,670,235

表 2 ラ ッ ト 使 用 数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国	地 方 自 治 体				
ACI	1,759	0	120	0	170	1,054	180	1,221	0	0	4,504
ALB	0	0	2	0	0	500	0	0	0	0	502
BN	50	0	0	0	0	0	60	0	0	0	110
BUF	716	0	0	0	1,500	1,010	683	0	0	50	3,959
DRY	36,796	248	400	346	12,720	13,714	1,337	12,027	8,100	61,884	147,572
DBY	520	0	0	0	0	0	0	0	0	0	520
Fischer	2,665	200	0	0	2	785	0	116	0	8,914	12,682
F/344	1,502	0	200	0	50	0	0	238	0	430	2,420
Gunn	350	0	0	0	0	0	4,660	0	0	0	5,010
gifu	1,884	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,884
HLA	0	0	0	0	0	1,865	0	0	0	980	2,845
ホルツマン	3,689	2,420	0	0	0	0	0	0	0	300	6,409
ISHIBASHI	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000
JAR-2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
KYOTO	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	100
Long Evans	473	0	100	95	0	887	300	88	0	900	2,843
LEW	803	200	0	0	0	0	0	0	0	100	1,103
MP	0	0	0	25	0	0	1,094	0	0	0	1,119
SD	38,447	951	1,924	1,151	2,866	3,823	6,846	8,409	350	255,937	320,344
SHR	4,903	0	0	61	0	0	267	0	0	13,248	18,479
Wistar	283,502	20,305	4,669	6,825	19,643	16,988	20,263	10,008	10,581	526,151	918,935
Wistar Imamichi	636	4,721	0	370	2,000	1,200	890	1,648	0	45,024	56,489
fatting Rat	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40
その他	83,381	2,739	657	599	4,549	1,025	3,342	403	364	5,512	102,571
計	462,121	32,784	8,172	9,472	43,500	42,851	39,562	34,158	19,395	919,430	1,611,445

表3 モルモット使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 所	国	地 方 治 体	法 人			
ハートレー	18,361	1,112	0	0	1,543	10,471	4,778	9,476	2	33,250	78,993
ST 2	72	2	0	3	0	239	0	0	0	0	316
ST 13	107	30	0	0	378	160	0	0	0	0	675
J 1	20	0	0	0	25	104	0	0	0	0	149
Yodo	153	0	0	0	0	0	0	0	0	0	153
ハートレー・No. 25-YM	97	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97
その他	26,907	2,092	48	610	3,820	195	2,184	1,535	2,752	28,912	69,055
計	45,717	3,236	48	613	5,766	11,169	6,962	11,011	2,754	62,162	149,438

表4 その他のげっ歯類使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 所	国	地 方 自 治 体	法 人			
ゴールデンハムスター	10,949	1,739	135	40	3,983	491	3,566	6,561	0	2,587	30,051
チャイニーズハムスター	691	70	672	0	0	200	262	257	0	10	2,162
ジャンガリアンハムスター	0	60	0	0	0	270	0	0	0	0	330
スナネズミ	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
コットンラット	0	0	0	0	0	0	289	0	0	0	289
マストミス	1,500	5	0	0	0	50	200	0	0	0	1,755
チンチラ	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	39
ヌートリア	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
その他	70	778	0	45	0	2,200	30	0	0	0	3,123
計	13,249	2,691	807	85	3,983	3,211	4,347	6,818	0	2,597	37,788

表5 ウサギ類使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国		方 法 体			
						地 自 治 体	人				
日本白色	15,393	1,414	0	118	1,072	1,187	3,002	9,434	425	64,709	96,754
ニュージーランドホワイト	1,794	35	0	0	43	414	209	1,144	160	2,926	6,725
ダッチ	20	0	0	0	0	0	6	5	0	80	111
フレッシュジャイアント	590	0	0	0	0	0	0	0	0	103	693
ヒマラヤン	10	0	0	0	0	0	0	17	0	500	527
チンチラ	27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	30
JW	0	120	0	0	0	80	0	101	0	900	1,201
JW/CSK	0	0	0	0	0	0	0	0	0	800	800
NW-III	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
Dutch ACEP (3)	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
Dutch × Polish	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68
その他のカイウサギ	33,066	1,255	434	58	1,413	3,428	1,953	4,735	4,457	26,267	77,066
ノウサギ	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11
ナキウサギ	0	0	0	0	0	0	0	372	0	0	372
計	50,968	2,851	434	176	2,528	5,109	5,170	15,808	5,042	96,286	184,371

表6 サル類使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国		方 法 体			
						地 自 治 体	所				
コモンツパイ	25	0	0	0	48	0	0	0	0	30	103
スローロリス	4	0	0	0	8	0	0	3	0	0	15
オオガラゴ	0	0	0	0	8	0	0	0	0	2	8
マーモセット	0	0	0	0	2	0	0	49	0	0	51
タマリン	0	0	0	0	46	0	0	67	0	0	113
ヨザル	2	0	0	0	2	0	0	1	0	0	5
オマキザル	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
リスザル	0	0	0	0	5	0	0	12	0	34	51
											(次頁へつづく)

(前頁のつづき)

チュウベイクモザル	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
ミドリザル	6	0	0	0	0	15	12	5	11	0	0	0	49
パタスモンキー	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
カニクイザル	372	11	0	0	0	13	729	33	70	1	226	1,455	
アカゲザル	268	0	0	0	0	99	87	118	472	0	253	1,297	
ニホンザル	191	2	0	0	23	122	0	12	36	0	2	388	
タイワンザル	7	0	0	0	0	23	0	0	1	0	0	31	
ブタオザル	4	1	0	0	0	7	2	0	0	0	0	15	
ボンネットモンキー	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	13	
ベニガオザル	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8	
ムーアモンキー	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	
マントヒヒ	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9	
テナガザル	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	5	
チンパンジー	20	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	23	
交雑群	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	7	
その他	170	5	0	0	0	40	0	10	0	0	0	225	
計	1,070	19	0	0	23	490	833	178	722	1	548	3,884	

表7 その他の哺乳類使用数

	大			学			公的研究所				病院		企業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付	属	国	地	方	人	療	養		
イス・ビーグル	148	224	0	0	0	13	51	24	296	0	0	0	3,227	3,983
雑イヌ	33,304	2,740	0	50	2,046	0	25	724	11	319	0	0	9,930	49,149
その他のイヌ	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
ネコ	7,881	517	0	91	340	0	107	540	152	8	3,327	12,963	3,327	12,963
フェレット	0	0	0	0	0	0	36	20	0	0	0	0	0	56
ブタ・ピートマンムアー	53	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	56
その他のミニブタ	35	0	0	0	0	0	22	0	24	0	14	95	14	95
その他のブタ	10	418	0	0	0	0	327	0	294	0	380	1,429	380	1,429
ヤギ	203	469	6	4	0	0	364	1,500	8,075	0	3,177	13,798	3,177	13,798

(次頁へつづく)

(前頁のつづき)

ヒツジ	33	246	5	6	2	72	32	33	6	34	469
ウシ	41	565	0	12	0	799	10	19	0	28	1,474
ウマ	2	69	0	0	0	9	8	137	0	0	225
その他	39	40	0	0	1	0	3	0	0	16	99
計	41,749	5,288	11	173	2,402	1,815	2,861	9,041	333	20,133	83,806

表 8 トリ類使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国	地 方 自 治 体	人 療 養 所			
ニワトリ	6,483	43,003	5,747	1,736	2,445	15,942	9,928	20,223	48	80,214	185,769
タマゴ	18,227	4,185	6,835	2,099	14,099	61,002	10,798,210	19,586,738	2,810	30,950	30,525,065
ウズラ	3,337	8,203	500	0	5	1,200	150	6	0	4,230	17,631
ハ ト	179	464	0	33	3	0	158	20	0	377	1,234
ガ チ ョ ウ	13	400	0	0	6	2	134	25	3	0	583
ア ヒ ル	35	150	0	0	0	30	6	38	0	0	259
シ チ メ ン チ ョ ウ	0	47	0	0	0	0	0	0	0	0	47
その他	42	16,485	0	170	0	13	34	0	0	0	16,744
計	28,316	72,937	13,082	4,038	16,558	78,189	10,808,530	19,607,050	2,861	115,771	30,747,332

表 9 その他の動物使用数

	大			学		公 的 研 究 所			病 院	企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国	地 方 自 治 体				
は虫類	976	57	150	0	10	0	285	40	0	0	1,518
アフリカツメガエル	900	0	1,576	60	0	15	0	0	0	0	3,151
その他のカエル	58,807	8,335	10,788	8,492	70	165	680	70	330	465	88,202
イモリ	1,804	0	26,833	1,150	0	45	100	0	0	500	30,432
その他の両生類	12,322	0	612	200	0	45	100	0	0	500	13,779
魚 類	18,695	3,375	130,382	7,735	0	129	3,550	8,900	0	23,610	196,376
軟体動物	14,471	4,500	40,995	7,030	3,580	0	6,587	0	0	300	77,463
(次頁へつづく)											

(次頁へつづく)

(前頁のつづき)

昆虫*	>1,088,400	>1,934,580	>2,795,580	>211,530	255,000	>3,380,280	416,460	40,000	0	785,150	>10,906,980
その他*	17,475	149,950	111,620	>5,810	0	15,000	1,398	0	0	3,000,100	>3,301,353
計	1,213,850	2,100,797	3,118,536	242,007	258,660	3,395,679	429,160	49,010	330	3,811,225	14,619,254

*: 重量その他の単位で回答され四数の記載を欠く例がある。

表10 使用数のまとめ

	大			学		公 的 研 究 所			病 院		企 業	計
	医・歯・薬	農	理	文・教・家	付 属 研 究 所	国	地 方 治 体	法	人			
マウス	724,318	67,112	17,192	11,984	151,534	213,108	2,518,488	3,361,607	58,075	2,546,817	9,670,235	
ラット	462,121	32,784	8,172	9,472	43,500	42,851	39,562	34,158	19,395	919,430	1,611,445	
モルモット	45,717	3,236	48	613	5,766	11,169	6,962	10,011	2,754	62,162	149,438	
ハムスター類	11,640	1,869	807	40	3,983	961	3,828	6,818	0	2,597	32,543	
その他のげっ歯類	1,609	822	0	45	0	2,250	519	0	0	0	5,245	
カイウサギ	50,968	2,840	434	176	2,528	5,109	5,170	15,436	5,042	96,285	183,988	
その他のウサギ類	0	11	0	0	0	0	0	372	0	0	383	
イヌ	33,452	2,964	0	60	2,059	76	748	307	319	13,157	53,142	
ネコ	7,881	517	0	91	340	107	540	152	8	3,327	12,963	
ブタ	98	418	0	0	0	352	0	318	0	394	1,580	
その他の家畜	279	1,349	11	22	2	1,244	1,550	8,264	6	3,239	15,966	
サル	1,070	19	0	23	490	833	178	722	1	548	3,884	
その他の哺乳類	39	40	0	0	1	36	23	0	0	16	155	
ニワトリ	6,483	43,003	5,747	1,736	2,445	15,942	9,928	20,223	48	80,214	185,769	
タマゴ	18,227	4,185	6,835	2,099	14,099	61,002	10,798,120	19,586,738	2,810	30,950	30,525,065	
ウズラ	3,337	8,203	500	0	5	1,200	150	6	0	4,230	17,631	
その他の鳥類	269	17,546	0	203	9	45	332	83	3	377	18,867	
は虫類	976	57	150	0	10	0	285	40	0	0	1,518	
両生類	73,833	8,335	39,809	9,902	70	270	880	70	330	2,065	135,564	
魚 類	18,695	3,375	130,382	7,735	0	129	3,550	8,900	0	23,610	196,376	
昆 虫	1,088,400	1,934,580	2,795,580	211,530	255,000	3,380,280	416,460	40,000	0	785,150	10,906,980	
その他の無脊椎動物	31,946	154,450	152,615	12,840	3,580	15,000	7,985	0	0	3,000,400	3,378,816	
計	2,581,358	2,287,715	3,158,282	268,571	485,421	3,751,964	13,815,258	23,095,225	88,791	7,574,968	57,107,553	